令和７年度

各務原市の教育

各務原市教育委員会

施策体系

各務原市教育大綱 ＞ 各務原市教育ビジョン（R7～R11）

基本理念　もっとみんながつながる笑顔があふれる元気なまちへ ～心豊かで自分らしく輝けるひとを育む～

基本方針Ⅰ　みんなで心豊かな子どもたちを育みます

地域社会全体で子どもを守り、未来を担う子どもたちが学び、心豊かでたくましく成長することができる教育環境の整備を推進します

重点項目ⅰ　学校教育

基本施策(1)　確かな学力の育成
- ①学校 ICT 推進事業(GIGA スクール事業)
- ②ICT支援充実事業
- ③夢づくり講師配置事業
- ④各務原サイエンスアシスタント配置事業
- ⑤KET(各務原英語指導助手)配置事業

基本施策(2)　豊かな心と健やかな体の育成
- ①児童生徒情操教育推進事業
- ②学校プールのあり方検討事業(水泳教育推進事業)
- ③学校給食のあり方検討事業

基本施策(3)　一人ひとりに寄り添うきめ細かな教育の推進
- ①特別支援教育センター的機能充実事業
- ②特別支援学校交流推進事業
- ③学校経営振興事業
- ④不登校対策事業
- ⑤特別支援教育アシスタント配置事業
- ⑥Futuro 教室運営事業
- ⑦基礎学力定着事業
- ⑧教育相談事業
- ⑨教職員・保護者・市民研修事業

基本施策(4)　地域資源を活用した教育の充実
- ①部活動地域展開事業
- ②夢チャレンジ事業

基本施策(5)　将来を見据えた学校施設の整備
- ①学校適正規模・適正配置等計画策定事業
- ②体育館空調設備整備事業
- ③校舎外壁改修事業
- ④体育館大規模改修事業
- ⑤校舎給水管更新事業
- ⑥学校給食センター改修等整備事業

重点項目ⅱ　青少年健全育成

基本施策(1)　青少年育成活動の推進
- ①青少年育成活動事業
- ②非行防止活動活性化事業
- ③青少年育成市民会議事業
- ④放課後子ども教室事業

基本施策(2)　家庭教育の支援
- ①子育て広場事業
- ②新入学児童生活習慣向上事業

基本施策(3)　体験学習の充実
- ①中学生海外派遣事業
- ②自然体験学習推進事業

基本方針Ⅱ　みんなが輝き彩りのある社会教育活動を推進します

文化芸術、スポーツ、学びを通して個性や可能性を広げ、一人ひとりが自分らしく輝ける機会、活動を促進します

重点項目ⅰ　文化芸術

基本施策(1)　文化芸術活動の充実
- ①文化・芸術活動充実事業
- ②文化会館整備事業

基本施策(2)　文化財等の保存と活用
- ①文化財保護管理事業
- ②ふるさと歴史発見事業
- ③スマートミュージアム事業
- ④所蔵美術品保存活用事業

重点項目ⅱ　スポーツ

基本施策(1)　スポーツ機会の創出
- ①かかみがはらシティマラソン事業
- ②かかみがはらDEウォーキング事業
- ③スポーツスクール事業
- ④スポーツげんき祭事業
- ⑤軽スポーツ交流会事業

基本施策(2)　地域スポーツ活動の推進
- ①スポーツ団体活動支援事業
- ②スポーツ指導者養成事業
- ③軽スポーツ用具貸出事業

基本施策(3)　スポーツ施設の充実
- ①新総合体育館総合運動防災公園整備運営事業
- ②各種スポーツ施設改修等整備事業

基本施策(4)　ホッケーの推進
- ①ホッケースクール事業

重点項目ⅲ　生涯学習

基本施策(1)　多様な生涯学習機会の創出
- ①生涯学習充実事業
- ②クラブ・サークル支援事業

基本施策(2)　学びの成果の活用
- ①生涯学習まちづくり事業

基本施策(3)　学びの場となる施設の整備
- ①生涯学習施設整備事業
- ②中央図書館改修等整備事業

基本施策(4)　図書館サービスの充実
- ①図書資料充実事業
- ②読書普及推進事業
- ③みんなの図書館プロジェクト

教育機関等

教育委員会の構成

（R7.6.1 現在）

職名	氏名	就任年月日	任期
教育長	丹羽　章	令和 6. 7.13	令和 6. 7.13 ～ 令和 9. 7.12
委　員	大友　克之	平成 26. 3.27	令和 4. 3.27 ～ 令和 8. 3.26
委　員	大堀　憲	平成 30. 7.30	令和 4. 7.30 ～ 令和 8. 7.29
委　員	林　　ゆり	令和 2.12.19	令和 6.12.19 ～ 令和10.12.18
委　員	小島　聡太郎	令和 4. 7. 1	令和 5. 5.16 ～ 令和 9. 5.15
委　員	松原　裕子	令和 6. 7. 1	令和 6. 7. 1 ～ 令和10. 6.30

行政組織

【教育委員会事務局】

教育総務課	教育総務係　　教育政策係
教育施設整備推進課	新総合体育館整備推進係　　学校整備推進係
教育施設管理課	管理第一係　　管理第二係
学校教育課	学務係　　保健係　　指導係
青少年教育課	青少年教育係
文化財課	文化財係
スポーツ課	スポーツ振興係　　施設係
グリーンスタジアム管理室	

【教育機関】

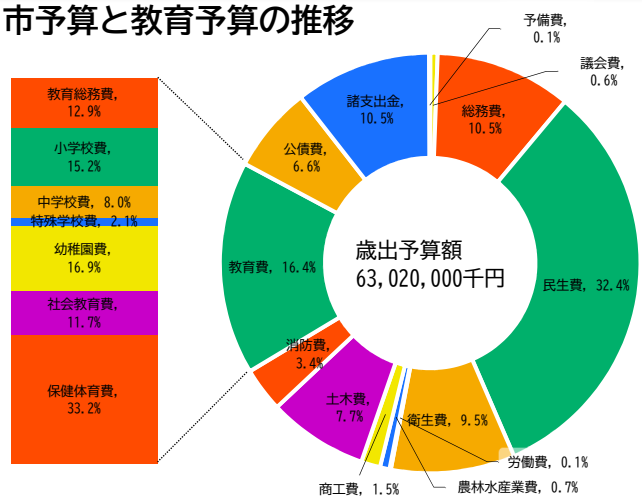
小学校（17 校）	那加第一　那加第二　那加第三　尾　崎 稲羽西　稲羽東　川　島　鵜沼第一 鵜沼第二　鵜沼第三　各　務　緑　苑 八木山　陵　南　蘇原第一　蘇原第二　中　央
中学校（8 校）	那　加　桜　丘　稲　羽　川　島 鵜　沼　緑　陽　蘇　原　中　央
特別支援学校（1 校）	かかみがはら支援学校
教育センター（すてっぷ）	相談係　　研修係
少年センター	
埋蔵文化財調査センター	埋蔵文化財係
歴史民俗資料館・木曽川文化史料館	歴史民俗係
中央図書館	総務係　　図書係
川島ほんの家	庶務係
中央ライフデザインセンター図書室	
もりの本やさん・森の交流館	
少年自然の家	庶務係
学校給食センター	庶務係

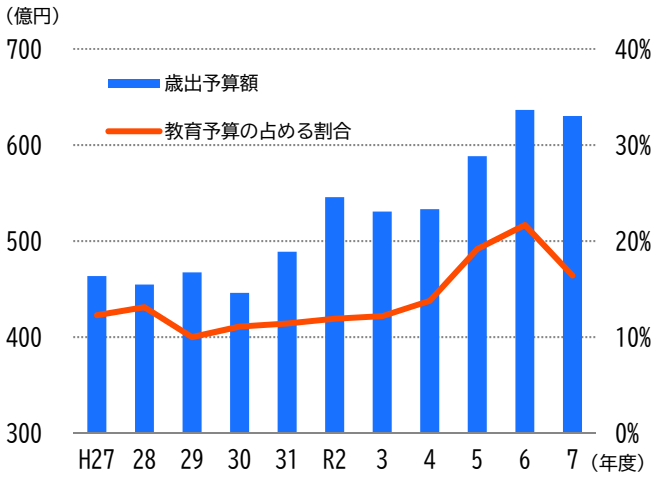
【産業活力部（教育委員会補助執行分に限る）】

いきいき楽習課	いきいき楽習係
中央ライフデザインセンター	
西ライフデザインセンター	
川島ライフデザインセンター	
東ライフデザインセンター	

市教育予算

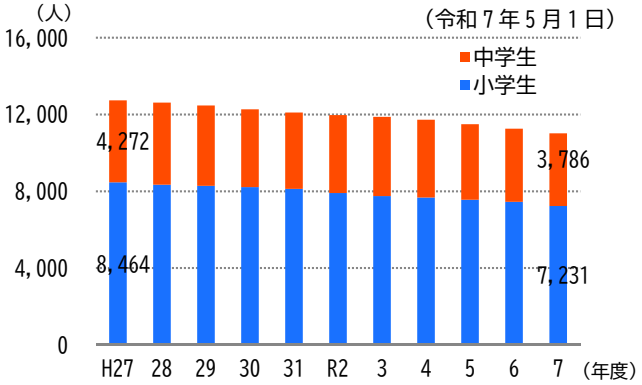
市予算と教育予算の推移





学校教育

市内小中学校に在籍する児童生徒数



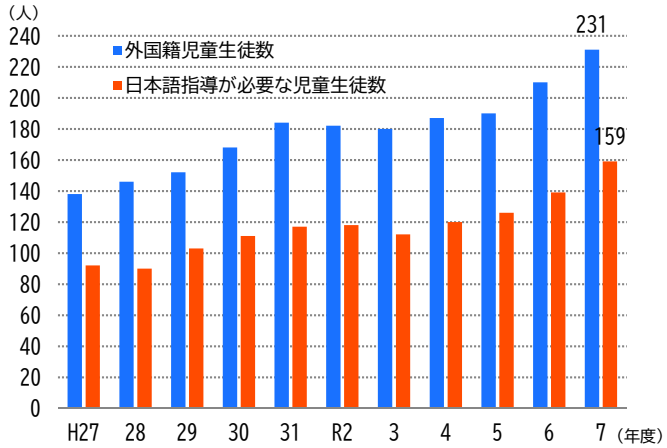
小学校・中学校学級規模別学級数(公立)

(令和7年5月1日)

区分		8～12人	13～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人
R7	小学校	1	18	32	102	89	
	(%)	(0.5)	(7.4)	(13.2)	(42.1)	(36.8)	
	中学校			3	15	97	
	(%)			(2.7)	(13.0)	(84.3)	
R6	小学校	1	17	30	96	100	1
	(%)	(0.5)	(6.9)	(12.2)	(39.2)	(40.8)	(0.4)
	中学校			3	17	95	1
	(%)			(2.5)	(14.7)	(81.9)	(0.9)

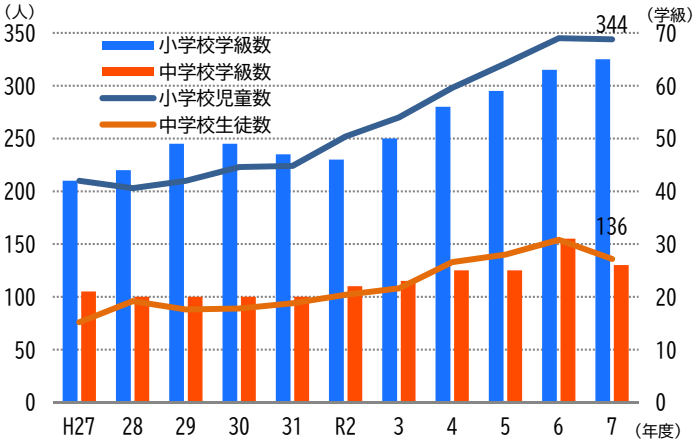
外国籍児童生徒数と日本語指導が必要な児童生徒数

(令和7年5月1日)



特別支援学級に在籍する児童生徒数と学級数

(令和7年5月1日)



教育センター相談件数・相談内容

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

相談件数 2,109件	電話	来所	訪問	不登校	発達性格	学業進路	いじめ	友人関係	家族・親子関係	学校への不満	教職員相談	その他
件数	547	1,400	162	732	1,161	431	14	63	301	84	38	54
割合	25.9%	66.4%	7.7%	34.7%	55.0%	20.4%	0.7%	3.0%	14.3%	4.0%	1.8%	2.6%

※累計につき、重複あり

学校給食の状況

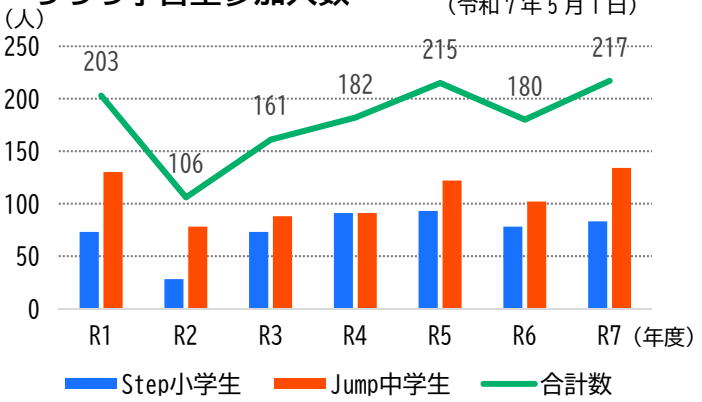
（令和７年５月１日）

区分	学校		食数	給食費(円/食) (保護者負担額)
学校給食センター※	小学校	那加一、那加三、稲羽東、鵜沼二、緑苑、陵南、各務、蘇原一、蘇原二、中央	4,635	266
	中学校	稲羽、中央	1,085	299
単独調理校	小学校	那加二、尾崎※、稲羽西※、川島※、鵜沼一※、鵜沼三※、八木山※	3,236	266
	中学校	那加、桜丘※、川島※、鵜沼※、緑陽※、蘇原※	2,979	299
	かかみがはら支援学校※		98 153	266 299

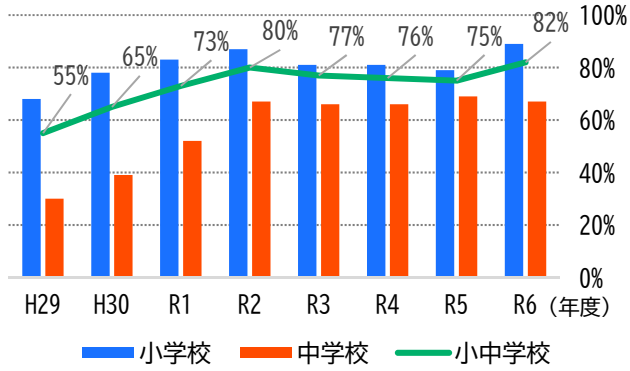
注１：※は調理業務を民間委託している施設及び学校
注２：川島小・川島中は共同調理場
注３：物価高騰に伴い、児童生徒に係る給食費の一部を市費で負担（上記金額に含まない）

ららら学習室参加人数

（令和７年５月１日）



ボランティア活動歴５０回以上達成者の割合

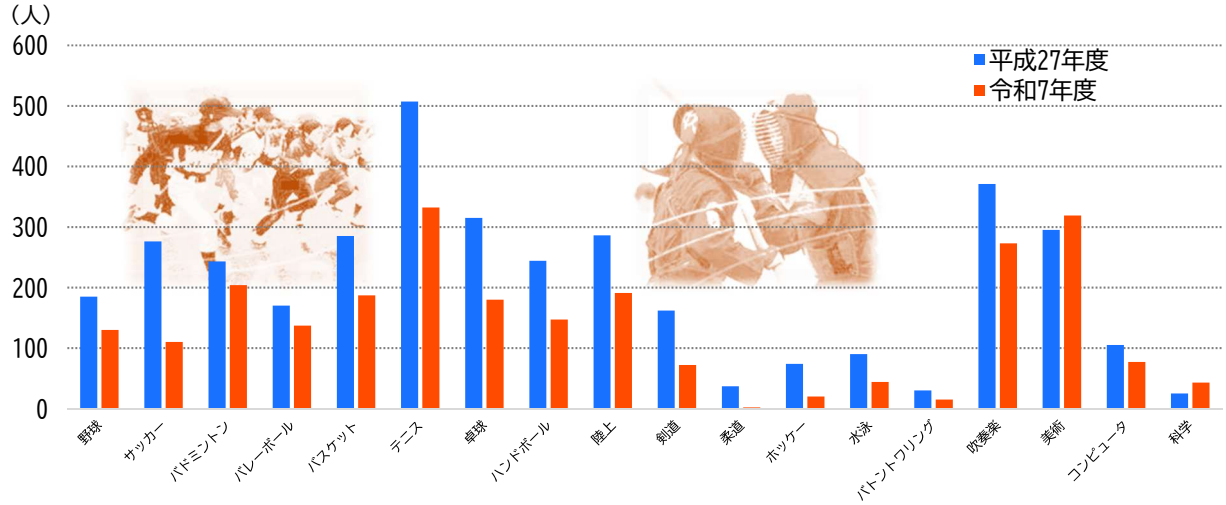


児童生徒の平均身長・平均体重

（令和６年度）

		小学校						中学校		
		１年	２年	３年	４年	５年	６年	１年	２年	３年
男	身長　cm	116.7	122.4	127.8	133.3	138.9	145.2	152.9	160.7	165.2
	体重　kg	20.8	24.0	26.6	30.3	34.0	38.4	43.6	48.7	54.2
女	身長　cm	115.4	121.0	126.9	133.1	140.7	146.2	152.0	154.8	156.3
	体重　kg	20.3	22.9	26.0	29.7	34.3	39.1	43.8	46.0	49.0

市内中学校部活動生徒数の比較



社会教育

図書館事業

（令和７年３月31日）

施設名	所蔵冊数	貸出冊数	貸出者数
中央図書館	386,978	567,162	217,301
川島ほんの家	91,013	67,221	13,452
中央ライフデザインセンター図書室	27,037	94,331	18,649
もりの本やさん・森の交流館	37,386	122,023	21,947
移動図書館	4,983	16,780	3,289
電子図書館	2,295	17,697	※

※電子図書館の貸出者数は貸出冊数と同数

レファレンス件数	
利用案内	5,731
所在案内	10,807
調査	218

各務原市図書館マスコットキャラクター
ブッキィ

令和７年度実施予定の主な生涯学習・芸術文化事業

事業名	開催日	場所
親子自然体験講座	週末(10回)	各務野自然遺産の森
夏休み子ども講座	夏休み期間	各ライフデザインセンターほか
各務原マーケット日和	11月3日（月・祝）	学びの森、市民公園ほか
お仕事体験講座事業	11月29日（土）（予定） 12月6日（土）（予定）	市内企業
少年美術展	12月17日（水）～22日（月）	あすかホール
各務原市美術展	1月24日（土）～2月1日（日）	あすかホール

令和７年度実施予定の主なスポーツ大会

事業名	開催日	開催場所
市民スポーツ大会	5月18日(日)ほか	プリニーの総合体育館ほか
スポーツげんき祭	10月13日(月)	市民公園ほか
かかみがはらDEウォーキング2025	11月30日(日)	河川環境楽園発着
全国高等学校選抜ホッケー大会	12月21日（日）～12月25日（木）	川崎重工ホッケースタジアム
かかみがはらシティマラソン2026	3月8日(日)	川崎重工ホッケースタジアム発着

▷国指定史跡 坊の塚古墳

指定文化財件数

（令和７年４月１日）

区分		国指定	県指定	市指定
有形文化財	建造物	1		4
	絵画			3
	彫刻		2	6
	工芸品			5
	書跡･典籍･古文書		2	3
	考古資料	1	1	7
	歴史資料			
無形文化財				
民俗文化財	有形民俗文化財	1		3
	無形民俗文化財			1
記念物	史跡	1	6	14
	名勝	1		
	天然記念物			9
計		5	11	55
登録有形文化財		58		

学校施設等の状況

（令和７年５月１日）

区分	学校名	創立年月	建物面積（㎡）					校地面積（㎡）					児童生徒数	学級数	職員数
			校舎面積	保有控除面積		体育館	部室	建物敷地	運動場	その他	借用地	計			
				校舎	格技場										
小学校	那加第一小学校	M6.4	6,874	50		1,168		23,805	12,205	4,099		40,109	895	28	64
	那加第二小学校	S15.4	5,637	257		1,035		13,752	16,747			30,499	456	16	42
	那加第三小学校	S26.4	4,871	71		930		10,390	9,150			19,540	422	13	35
	尾崎小学校	S51.4	5,177	256		866		9,980	12,800	22,646		45,426	151	6	23
	稲羽西小学校	S38.4	5,324	268		1,276		9,166	10,296	954	2,505	22,921	294	12	30
	稲羽東小学校	M6.2	3,443	70		924		7,673	7,853			15,526	119	6	22
	川島小学校	M6.4	6,059	1,090		1,655		10,129	11,618	104		21,851	710	22	57
	鵜沼第一小学校	M6.2	5,553	274		826		8,038	11,735	2,492		22,265	601	18	44
	鵜沼第二小学校	S24.4	5,786	127		1,081		6,321	8,836			15,157	644	19	48
	鵜沼第三小学校	S49.4	6,044	238		868		10,618	8,405	907		19,930	605	19	50
	緑苑小学校	S51.4	4,933	232		867		11,000	8,936	18,730		38,666	102	6	17
	八木山小学校	S52.4	4,475	259		858		10,379	8,575	2,850		21,804	149	7	22
	陵南小学校	S59.4	4,969	73		903		14,182	8,932	15,022		38,136	362	13	31
	各務小学校	M6.3	4,197	84		937		7,005	8,524			15,529	156	6	19
	蘇原第一小学校	M6.1	7,412	83		1,307		10,438	8,800		594	19,832	755	24	59
	蘇原第二小学校	S47.4	5,923	96		855		8,286	10,586	297		19,169	453	15	33
	中央小学校	S53.4	4,205	109		866		12,319	8,948	737		22,004	357	12	33
中学校	那加中学校	S22.5	7,659	229	506	1,532	118	15,115	29,363	895		45,373	596	18	50
	桜丘中学校	S61.4	7,746	325	538	1,231	118	16,892	21,731			38,623	321	10	30
	稲羽中学校	S33.9	5,265	88	510	1,076	101	14,780	10,222		3,249	28,251	266	9	26
	川島中学校	S22.4	5,299	251	541	1,324	100	4,469	6,530			10,999	406	12	34
	鵜沼中学校	S22.5	7,995	313	499	1,354	101	8,057	25,724	5,994		39,775	497	15	40
	緑陽中学校	S53.4	6,801	251	513	1,050	45	10,000	27,959	32,517		70,476	311	10	29
	蘇原中学校	S22.5	7,085	283	567	1,556	137	12,465	13,516	548	1,290	27,819	645	19	55
	中央中学校	S54.4	7,697	100	511	1,050	101	11,736	18,286	930		30,952	744	22	62
かかみがはら支援学校		S61.4	13,440	750		1,224		22,995	6,695			29,690	162	38	30

注：小学校・中学校の学級数は特別支援学級を除く

各務原市の教育の流れ

令和７年度　各務原市小・中学校教育指導の基本理念

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒　～ 一人一人が学ぶ喜びを実感 ～

市と地域が総力をあげて教育を充実

たくましく生き抜く力の育成	安心して学べる教育環境の提供
○ 学び続ける児童生徒 確かな学力の育成 ■教科専門性を生かした指導と学習支援の推進 ■主体的･対話的で深い学びを具現させる授業改善	○ 学び続ける児童生徒 確かな学力の育成 ■誰もが安心して過ごせる居場所づくりと自立への支援 ■特別な配慮を要する児童生徒への教育の充実と普及
○ 豊かな心と健やかな体の育成	○ 専門性と人間性ある教職員の育成
○ 郷土を愛する心の育成 ■中学校区コミュニティ・スクールと小中９年間を見据えた教育の推進 ■主地域の特色を生かしたふるさと教育の推進	

令和６年度

教育ブラッシュアップ事業に向けての推進体制
- 校長会と市教委（オープン授業）が連携しながら、授業交流（研究授業への参加等）を積極的に推進する。
- 教育新事業について市内教職員へ周知および共通理解する。
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる授業改善を視点とした研修会を実施する。

令和７年度～令和９年度

教育ブラッシュアップ事業

目的

全ての子供たちの可能性を引き出し、持続可能な社会の発展に向けて学び続ける子供の育成

～「個別最適な学び」「協同的な学び」それぞれの学びを一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善※3を通して～

実施内容

新事業の基本方針

教育ジャンプアップ事業の成果や、「令和の日本型学校教育」等、今、学校教育に求められていることをバックボーンとし、学習指導要領に基づき、「全ての子供たちの可能性を引き出し※1、新しい時代に求められる資質・能力を育むこと並びに持続可能な社会の発展に向けて学び続ける子供を育む※2こと」を基本方針とする。

※１「全ての子供たちの可能性を引き出し」について
- 異なる立場や考え、価値観をもった人々同士が、混ざり合い学び合うことを重視し、全ての子供たちの可能性を引き出す。

※２「持続可能な社会の発展に向けて学び続ける子供を育む」について
- 一人一人の子供たちが自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重する。
- 課題解決などを通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく。

※3『「個別最適な学び」「協働的な学び」それぞれの学びを一体的に充実し、「主体的対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善』について
- 新しい時代に求められる資質・能力を育むために、学習指導要領の着実な実施を大切にする。特に、「論理的思考力(網羅的に論点を整理して考える力)」と「チームワークを築く力(他者と協働する力)」の２つの視点から授業改善を図る。

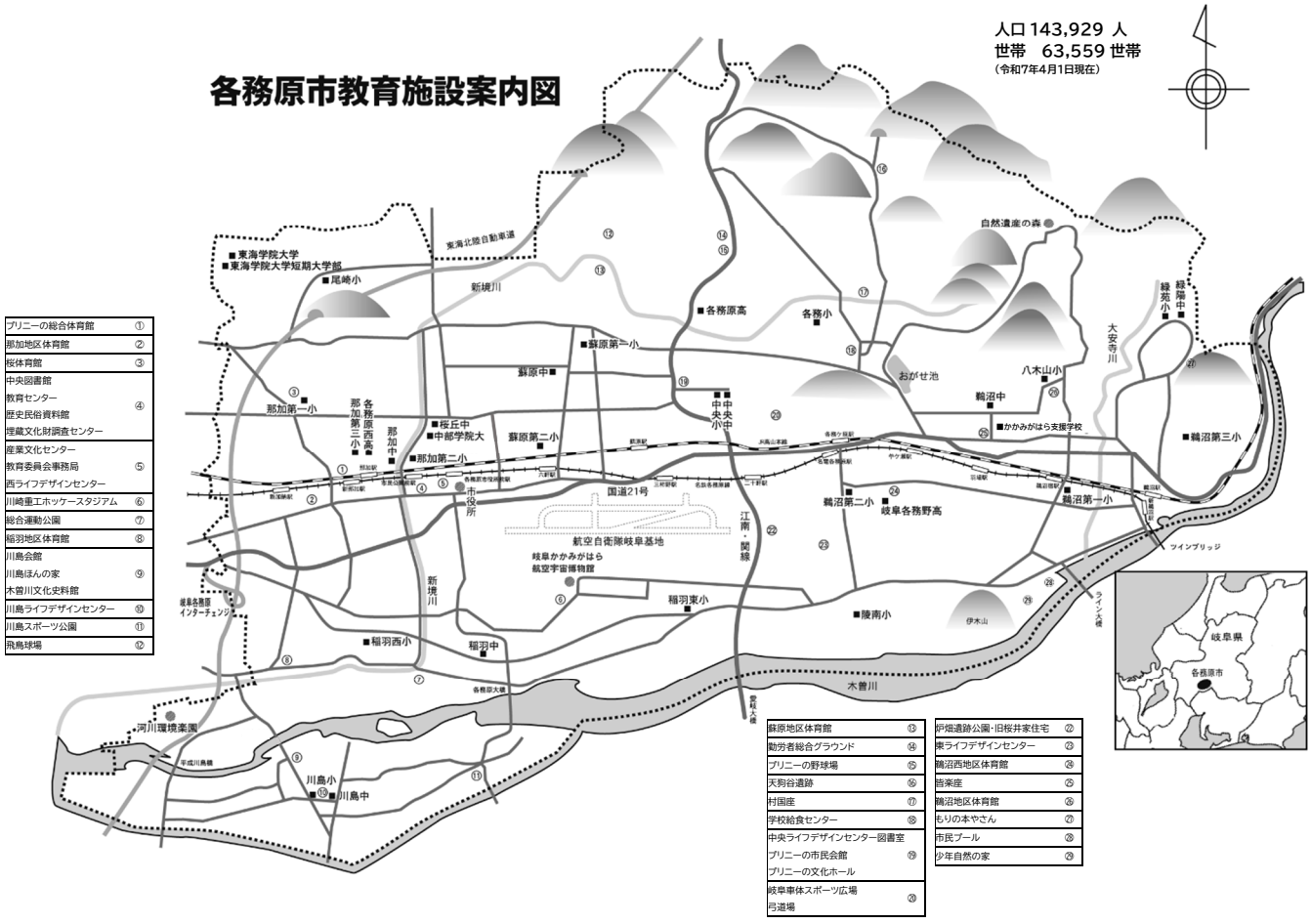
授業改善のイメージ

教育委員会のあゆみ

年月	事項	年月	事項
昭和 38 年 4 月	4 町（那加・稲羽・鵜沼・蘇原）が合併し、各務原	昭和 56 年 4 月	ひばりが丘幼稚園開園
	市が誕生	5 月	陸上競技場開場
5 月	教育委員会発足	11 月	飛鳥グランド開場
	（事務局：総務課・学校教育課・社会教育課）	昭和 57 年 3 月	稲羽地区体育館開館
	市補導協会（福祉事務所内）の活動開始	昭和 58 年 3 月	「各務原市史」刊行開始
9 月	第一回市民体育大会開催	4 月	保健体育課を体育課に改称
10 月	社会教育委員条例制定	10 月	総合体育館開館
	市民の歌・各務原音頭発表	昭和 59 年 4 月	陵南小学校開校
昭和 39 年 3 月	小学校及び中学校設置条例制定	6 月	大牧 1 号古墳を市史跡に指定
昭和 41 年 4 月	稲羽地区・蘇原地区公民館開館	昭和 60 年 9 月	鵜沼地区体育館完成
5 月	青少年を守る都市宣言を行う	昭和 61 年 3 月	蘇原地区体育館完成
昭和 44 年 5 月	勤労青少年運動場完成	4 月	桜丘中学校、各務原養護学校開校
10 月	第一回市民体育の日大会を開催	昭和 62 年 3 月	鵜沼西地区体育館完成
	炉畑遺跡竪穴式住居跡発見	5 月	文化ホール開館
昭和 45 年 4 月	保健体育課を設置	平成元年 4 月	スポーツ広場完成
7 月	蘇原支所内に民俗資料館を開館	5 月	市民プール（温水）完成
昭和 46 年 8 月	那加中に市民プール開場		（流水は 2 年 7 月・50m 公認は 3 年 6 月完成）
昭和 47 年 4 月	少年補導センター開所	8 月	市民球場・勤労者総合グランド完成
	学校給食センター開所	平成 2 年 4 月	社会教育課を生涯学習課に改称、文化課を設置
	蘇原第二小学校開校	平成 3 年 7 月	中央図書館が開館（4 階に視聴覚センター、3 階に
	炉畑遺跡公園開園		埋蔵文化財調査センター）
昭和 48 年 4 月	蘇原幼稚園開園	平成 4 年 4 月	多目的運動広場完成
10 月	市民憲章制定	平成 5 年 7 月	各務原市産業文化センター完成
昭和 49 年 4 月	鵜沼第三小学校開校		7 階に教育委員会事務局移転
	那加地区、鵜沼地区公民館開館		4 階に西生涯学習センター開館
11 月	村国座が国重要有形民俗文化財に指定される	平成 6 年 2 月	第 1 回かかみがはらシティマラソン開催
昭和 50 年 4 月	勤労青少年ホーム開館	平成 8 年 4 月	事務局の生涯学習課と体育課を統合し、生涯学習
昭和 51 年 4 月	尾崎小学校、緑苑小学校開校		スポーツ課に、青少年教育課を青少年女性課に改称
昭和 52 年 2 月	中央公民館が開館	平成 9 年 4 月	文化・スポーツ振興推進室を設置
3 月	文化財保護条例制定	10 月	米ユタ州との教育交流を進める覚書に調印
4 月	八木山小学校開校	11 月	市民合唱創作オペラ「かかみ野の空」上演
7 月	視聴覚ライブラリー設置	平成 10 年 1 月	教育改革プログラム策定のための「市教育懇話会」発足
10 月	市民会館開館		全国スポレク祭年齢別バドミントン大会開催
	向山運動公園開場	10 月	第 14 回国民文化祭ぎふ'99 開催
昭和 53 年 4 月	緑陽中学校、中央小学校開校		木曽川アカデミー開設
	あさひ幼稚園開園	平成 12 年 4 月	視聴覚センターを総合教育メディアセンターに改称
	おがせテニスコート開場		少年補導センターを少年センターに改称
8 月	弓道場開場	7 月	岐阜県グリーンスタジアム開場
9 月	保健文化会館に図書館、歴史民俗資料館、生涯教育	8 月	平成 12 年度全国高等学校体育大会開催
	センター開館	9 月	文化・スポーツ振興推進室を廃室
昭和 54 年 4 月	青少年教育課を設置	平成 13 年 5 月	米国加州セリトス市との教育交流を進める覚書に調印
	中央中学校開校	8 月	木曽川音楽祭 2001 開催
	視聴覚ライブラリーを保健文化会館に移転		第 31 回全日本中学生ホッケー選手権大会開催
昭和 55 年 5 月	少年自然の家開所	平成 14 年 4 月	かかみがはら国際チャレンジカップ競技大会
6 月	那加地区体育館開館		（世界女子ホッケー6 ヶ国大会・岐阜）開催

年月	事項
平成 15 年 4 月	生涯学習スポーツ課を生涯学習課とスポーツ課に分割
	木曽川学研究所を設置（文化課を吸収）
	歴史民俗資料館を市立中央図書館３階へ移転
11 月	2003 音楽ウィーク開催
平成 16 年 4 月	青少年女性課を青少年教育課に改称
	市民プールの管理を指定管理者に移行
	鵜沼第一小学校給食調理業務を民間委託
11 月	羽島郡川島町を編入合併
	学校：川島小学校、川島中学校、教育施設：川島公民館、川島ほんの家、川島ふるさと史料館
平成 17 年 3 月	幼稚園３園を廃園
4 月	木曽川学研究所より分かれて文化財課を新設
	組織改編により、生涯学習課(ライフデザイン課に改称)、スポーツ課、木曽川学研究所、中央公民館、西生涯学習センター（西ライフデザインセンターに改称）、川島公民館、市民プール、グリーンスタジアム管理室、市民会館、歴史民俗資料館、川島ふるさと史料館、勤労青少年ホームが市長部局に新設された文化創造部へ移管
	（生涯学習、芸術・文化、スポーツに関する事務を文化創造部の職員に補助執行）
	蘇原中学校給食調理業務を民間委託
平成 18 年 4 月	文化創造部中央公民館、川島公民館、勤労青少年ホームが中央ライフデザインセンター､川島ライフデザインセンター、青年館に改称
	東ライフデザインセンターが新設
	学校経営予算の導入
平成 19 年 4 月	市民会館の管理を指定管理者へ移行
8 月	各務野立志塾開塾
9 月	子どもの生活リズム向上全国フォーラム in 岐阜・各務原開催
10 月	教育国際シンポジウム開催
平成 20 年 4 月	学校給食センター老朽化に伴い移転改築、供用開始と同時に業務を民間委託
	総合教育メディアセンターを廃止しその業務を中央図書館に吸収
	北京オリンピック男子ホッケー競技予選大会開催
5 月	各務野吹奏楽アカデミー開校
平成 21 年 3 月	「村国座平成の大修理」竣工
4 月	文化創造部と産業部を統合し産業文化部に改称
	木曽川学研究所と観光交流課を統合し、観光文化課に改称
8 月	各務野冒険塾開塾
平成 22 年 3 月	千人で奏でる吹奏楽の響き開催
平成 23 年 4 月	緑苑小学校・緑陽中学校給食調理業務民間委託
	「本の街かかみがはら」推進事業開始
	不登校０を目指してプロジェクト事業開始
平成 23 年 4 月	小学校 1・2 年生を対象にしたコーディネーションスクールを開催
8 月	埋蔵文化財調査センターが中央図書館から水道庁舎へ移転
平成 24 年 4 月	尾崎小学校・桜丘中学校給食調理業務を委託
	「スポーツの街かかみがはら」推進事業開始
	ロンドンオリンピック男女ホッケー競技予選大会開催
	各務野科学ラボ事業開始
9 月	第 67 回国民体育大会ぎふ清流国体を開催（ホッケー競技・軟式野球競技・銃剣道競技）
平成 25 年 3 月	かかみがはらシティマラソンにハーフマラソンの部を新設
11 月	岐阜県グリーンスタジアムにて､第 3 回アジアチャンピオンズトロフィー開催
平成 26 年 4 月	産業文化部を産業活力部に改称
	観光文化課をブランド創造課に改称
	ライフデザイン課をいきいき楽習課に改称
	埋蔵文化財調査センター、歴史民俗資料館が文化財課へ移管
	スポーツ課､グリーンスタジアム管理室が教育委員会へ移管
	教育委員会に教育委員会事務局長を新設
	鵜沼第三小学校・陵南小学校給食調理業務を委託
	各務原寺子屋事業開始
6 月	勤労青少年運動場リニューアル工事開始
11 月	川島合併 10 周年記念事業「かかみがはら DE ウォーキング 2014」開催
平成 27 年 1 月	小学校 9 校、空調整備
4 月	勤労青少年運動場を総合運動公園に改称
7 月	少年センター相談部門の愛称を「ほっとステーション」と命名
	第 1 回防災キャンプの開催
11 月	米国エバレットコミュニティカレッジと教育交流等を進める覚書に調印
平成 28 年 1 月	小学校 8 校、空調整備
4 月	八木山小学校給食調理業務を民間委託
9 月	第 70 回全国レクリエーション大会 in 岐阜を開催
	中央ライフデザインセンター全面改修、リニューアルオープン
平成 29 年 1 月	中学校 8 校、空調整備
3 月	総合運動公園がリニューアルオープン
4 月	各務原養護学校が各務原特別支援学校に改称
7 月	教育センター「すてっぷ」を中央図書館に開設
10 月	埋蔵文化財調査センターが水道庁舎から中央図書館へ移転
	川崎重工ホッケースタジアムにて 2017 女子アジアカップを開催

年月	事項	年月	事項
平成 30 年 3 月	第 25 回かかみがはらシティマラソンを設立 100 周年の各務原飛行場にて特別開催	令和 3 年 3 月	各務原市新総合体育館整備基本構想を策定
		4 月	東京 2020 オリンピック聖火リレーを開催
4 月	放課後児童クラブ事業を教育委員会総務課に移管		各務原市特別支援学校整備基本構想・基本計画を策定
	青年館を東ライフデザインセンターに統合		
	歴史民俗資料館が中山道鵜沼宿町屋館から中央図書館へ移転	令和 4 年 2 月	（一財）かかみがはら未来文化財団設立
		4 月	学校施設課を教育委員会に新設
7 月	平成 30 年度全国高等学校総合体育大会を開催		川島小学校・川島中学校給食調理業務を民間委託
8 月	旧川上家別邸が国指定有形文化財に指定	9 月	緑苑小学校・稲羽東小学校に小規模特認校制度を導入
11 月	第 26 回飛騨・美濃歌舞伎大会かかみがはら 2018 を開催		
			各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備基本計画を策定
平成 31 年 4 月	稲羽西小学校給食調理業務を民間委託		
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため 5 月まで小中特別支援学校を臨時休業	令和 5 年 8 月	陵南小学校給食調理業務を学校給食センターに移管
		令和 6 年 10 月	坊の塚古墳が国指定史跡に指定
4 月	教育施設整備推進室を教育委員会に新設	令和 7 年 3 月	各務原市学校建替基本方針を策定
	鵜沼中学校給食調理業務を民間委託		中学校 5 校、体育館空調整備
5 月	各務原市学校適正規模・適正配置等に関する基本計画を策定	4 月	各務原特別支援学校がかかみがはら支援学校に改称 知的障がい・肢体不自由・病弱の児童生徒を対象とした、小・中・高一貫の特別支援学校として、鵜沼羽場町に移転
7 月	川崎重工ホッケースタジアムにトレーニング棟が開場		
8 月	緑苑小学校給食調理業務を学校給食センターに移管		総務課を教育総務課に改称
令和 3 年 1 月	弓道場を老朽化のため移転新築		教育施設整備推進室、学校施設課が、教育施設整備推進課、教育施設管理課に再編
3 月	川島スポーツ公園をリニューアル整備		



各務原市教育委員会

〒504-8555 各務原市那加桜町１丁目 69 番地

TEL：058-383-1111㈹　FAX：058-389-0218

URL：https://www.city.kakamigahara.lg.jp/